

第5回中丹文化交流フェスタ

中丹文化シンポジウム

参加者募集

# 古典芸能の魅力と革新

ライフスタイルの変化とともに、古典芸能の継承が危うくなる現象は世界各地で見られます。需要の減少や担い手不足など、多くの課題をクリアする努力なしには衰退は避けられません。しかし、この状況でも元気に演奏会を開催し、若者の育成など日々熱心に活動されている団体も少なくありません。今回はその代表者や指導者の方々に、その活発な活動の原点は何か、魅力をどのように伝え、時代の流れに合わせて変革させてきたかなどを、お話しいただきます。

また、第3部では、好評のミニコンサートも行います。古典芸能は「敷居が高い」とか「興味はあるけど難しい…」と思っている皆さまに、ぜひご参加いただきたい講演会です。



田所 卓氏



山内 哲夫氏



由良 澄子氏



井本 蝶山氏

日時 令和2年

会場 綾部市里町久田 21-20

2月22日(土)14:00～ 綾部市中央公民館

内容 第1部 基調講演「古典芸能の楽しみ」

講師:田所 卓氏〔謡曲〕(綾部観世会 会長)

内容 第2部 パネルディスカッション

コーディネーター:田所 卓氏

パネリスト:山内哲夫氏〔詩吟〕(大阪北京都岳風会北京都地区 師範)

由良澄子氏〔箏〕(三松会 代表)

井本蝶山氏〔尺八〕(都山流尺八莖友会 講師)

第3部 ミニコンサート:謡曲独吟、詩吟独吟、箏曲演奏、尺八独奏

お申込み 定員:100名(中学生以上の方)

[期間]12月15日(日)～2月16日(日) (先着順に受付し、定員になり次第締め切ります。)

主催

中丹地域文化力委員会【中丹文化協会連絡協議会/3市文化協会/(公財)舞鶴市文化事業団/  
(公財)京都府中丹文化事業団/3市/3市教育委員会/京都府中丹広域振興局】

入場無料

(事前申込みが必要)

お申し込み先  
お問い合わせ

京都府中丹文化会館

綾部市里町久田 21-20  
☎(0773)42-7705

## 田所 卓 氏 (綾部観世会 会長)

1954年観世流能楽師 越賀義隆師に師事。1971年観世流謡曲教授の免状を取得。以来、鹿鳴会・卓風会・華謡会などをまとめて緑風会を主宰して諸活動を行う。

また、自らの習歴を感謝して50年、60年、65年の感謝発表会を催す。なお、最近では尺八とのコラボ演奏会を試みるなど意欲的である。現在、観世流 井上和幸師の緑幸会に所属し、綾部の代表を務める。綾部観世会会長、綾部市文化協会名誉会長も務める。

## 山内哲夫 氏 (大阪北京都岳風会北京都地区 師範)

詩吟の世界に昭和45年に入門し、現在は(公社)日本詩吟学院認可 大阪北京都岳風会常任理事として活動し、北京都地区師範として吟詠指導に専念している。

吟歴として、昭和60年に師範位取得・平成21年に總傳位取得し吟号を岳心とする。

舞鶴市文化協会長を平成21年～平成31年まで務め、現在は顧問として文化活動に携わっている。

## 由良澄子 氏 (三松会 代表)

1958年 故 吉島悦楽子師に入門、生田流箏曲を習う。1960年 地歌三味線を始める。

一般社団法人 京都當道会 大師範。綾部市文化協会 評議員を務める。

京都での演奏会、綾部での文化祭の他、様々な文化行事などで演奏を行う。吉島師の没後三松会を受継ぎ古典を中心に演奏活動を行うとともに、後進の指導にも努めている。

## 井本蝶山 氏 (都山流尺八菖友会 講師)

10歳より都山流尺八を始め、15歳で師範試験に史上最年少で登第。2008年 尺八世界大会優勝。2016年 自身初のリサイタルを開催。東京藝術大学附属高校を経て、2014年同大学尺八専攻卒業。卒業時に御前演奏を務める。2016年同大学大学院修了。NHK「うたコン」などメディア演奏多数。国内外で演奏活動を行う他、尺八教室など教授活動にも力を入れている。都山流尺八菖友会講師。カレッジ神戸尺八講師。南禅寺独秀流南禅教会音曲担当。

## ♪ ミニコンサート・プログラム ♪

- |              |         |         |
|--------------|---------|---------|
| ◇ 観世流謡曲 西行桜  |         | 独吟 田所 卓 |
| ◇ [詩吟] 名鎗日本号 | 松口月城 作  | 独吟 山内岳心 |
| 〃 富士山        | 石川丈山 作  | 〃       |
| ◇ [箏曲] 六段の調べ | 八橋檢校 作曲 | 三松会     |
| ◇ [尺八] 雁     | 山本邦山 作曲 | 独奏 井本蝶山 |

(曲目は都合により変更になる場合がございます。)

